

ランパーンラチャパット大学看護学部との学術交流を推進

研究代表者である地域看護学講座の清水教授は、2025年9月に国際学術交流協定を締結した Lampang Rajabhat University（ランパーンラチャパット大学）看護学部を訪問し、看護学部長等と研究ミーティングを行いました。

ラチャパット大学は、タイ全土に38校ある公立の地方総合大学群で、地域社会の発展に貢献する高等教育機関として知られています。

「A University for Local Development」を理念に掲げ、地域に根ざした実践的な教育・研究を行っていることが特色です。

ランパーンラチャパット大学も、その代表的な大学の一つです。

本協定では、教員間の学術交流の促進、大学院生の研究交流と研究発表を通じた相互学習、そして本学学生の北タイにおける学びの機会の創出を主な目的としています。

看護学・保健分野における共同研究や教育技術の共有を進めるとともに、地域特性の異なるコミュニティにおける健康課題を比較・検討し、地域看護学や高齢者ケアに関する国際的な知見を深めていきます。

今後は、学生交流や教員による研究交流をさらに進め、国際的な視野を持った地域看護実践力の育成と研究の発展につなげてまいります。



写真 1. 研究ミーティングの様子



写真 2. Pyiyaton 看護学部長と清水専攻長